



# クイーン倶楽部だより 00月号

2018年

第189号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟  
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100  
 TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447  
 URL <http://www.eco-rice.jp/>  
 E-mail [office@eco-rice.jp](mailto:office@eco-rice.jp)



## 米穀検査員の目合わせ会を実施



←「米粒透視器」を使い、米の胴割れ等を確認しています。

コシカリの検査も落ち着いた10月半ば、長岡地域の検査員が集まり、これから出荷が本格化する酒米「山田錦」の検査に向けて、品質判定の統一のために目合わせ会を実施しました。

お米は農産物検査員の検査をパスしないと流通させることができません。検査は機械を使わず、検査員の“目”で判別し、整粒を選び分ける「分析」を行い、等級をつけます。

サンプル米をカルトン(検査に使う黒い角皿)に入れ、米粒の充実度や被害の程度(虫食いなど)をチェック、検査本番に備えました。

山田錦  
1等のお米



山田錦  
2等のお米



## 人参ジュース販売中止のお知らせ

「豪雪津南高原産人参ジュース」について、異常天候により原料人参の確保が難しくなったため、販売を中止させていただきます。

皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。



中村 信也(なかもらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろは東京クリニック院長。「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。

ドクター  
“N”の

私にも  
一言言わせて

その  
43

※ドクター…英語で博士の意味

## 核兵器保有国

最近、急に米国のトランプ大統領が、ロシアとの中距離核戦力(1NF)全廃条約を破棄すると発表しました。核兵器開発を米国が守って自粛しているのにロシアは守らず、その数を増やして脅威になっているというのが破棄理由です。

現在、核兵器保有国は、多い順にロシア、アメリカ、フランス、中国、イギリス、パキスタン、インド、イスラエル、北朝鮮の九カ国です。核保有するには特別な制限がないようです。北朝鮮に対して米国との国交正常化するには核兵器を全廃せよと申し出て、北朝鮮の金正恩委員長が実施しましたという映像を流しました。北朝鮮が軍人と共に発射成功を祝福しあつたばかりなのに、これを破壊するという発想も解せません。

不可解なことは、トランプ大統領が、北朝鮮だけは核兵器を保有してはならない、ということ。パキスタン、インドなどにはまったく問題にならないのに北朝鮮にだけ全廃を命じている理不尽さがあります。インド、パキスタンは中国向けであるので、欧米国にとっては都合がよいので黙視という恣意が見え見えます。国連はなぜ他の八カ国は北朝鮮だけは駄目という理由に沈黙を保っているのも解せません。

私は北朝鮮に行ったことはありませんが、北朝鮮のシンパではありません。北朝鮮は日本を飛び越えて太平洋まで飛ばしているので、日本を脅しに掛けているのは明白で、非常に迷惑です。そのお隣の中国は世界第4位の保有国ですから、それも大きな脅しになっています。

国連は五大国常任理事、拒否権など過去の産物を引きずっています。こういう危険極まりない兵器保有については国連で取り決めた定め制約を実施すべきと考えます。